

私たちが未来を変える

まもる・つなぐ・創り出す
一働くことを軸とする安心社会の実現へ

札幌地区連合2020旗びらき



札幌地区連合は1月15日に旗びらきを開催し、380名を超える組合員、関係者を迎え、2020年の運動をスタートしました。

野宮会長は冒頭の主催者挨拶で、昨年の統一地方選挙と参議院選挙の取り組みへの感謝、定期総会にて確認された活動方針に基づく取り組みの推進。そして、想定される解散総選挙に向けて、働く者の立場にたった政治勢力の拡大をはかり、「働

勢いよく2020年がスタート!



会長賞は誰の手に

くことを軸とする安心社会」を実現するため全力を挙げようと力強く訴え、2020春闘をはじめとする運動への結集を呼びかけました。

昨年、新規結成された組合の紹介では、会場全体の拍手で歓迎と連帯の思いを確認しました。

毎年恒例のお楽しみ抽選会は、青年委員会の元氣な司会で進行し、新年初当たりの皆さんと仲間の歓声で盛り上がりました。

旗びらきの結びは鈴木会長代行の乾杯で盛り会場のうちに終了となりました。



連合北海道札幌地区連合会ホームページ
<http://hokkaido.jtuc-rengo.jp/spk-chiku/>
QRコードで速報をチェック!
HPがリニューアル!スマホ対応になりました。

平和な社会を後世につなげるために!
× 集团的自衛権、行使反対 ×
× 安保関連法、共謀罪の廃止を ×
連合北海道札幌地区連合会

日米共同訓練が実施

「オスプレイ」冬の飛行に不安



2014.7 札幌丘珠空港を離陸した「MV22 オスプレイ」

部隊の参加など、その規模・内容が拡大しています。

札幌地区連合・札幌市議会民主市民連合
日米共同訓練の規模縮小と「オスプレイ」参加中止を求め札幌市へ申し入れ 1/9

札幌地区連合は、札幌市議会派の民主市民連合と共同で、日米共同訓練の規模縮小

陸上自衛隊と米海兵隊による日米共同訓練が、1月22日から北海道大演習場（恵庭市・北広島市・千歳市）などで始まりました。この訓練は沖縄の訓練活動に伴う負担軽減を図るうえで、「MV22オスプレイ」の県外での訓練移転の一層の推進との趣旨で道内においても実施をされているものの、2月8日までを予定している今回の訓練には、「オスプレイ」2機が空自千歳基地を補給拠点とし参加するのははじめ、過去最大規模の日米両



申し入れ書を手渡す札幌地区連合野宮会長

と「オスプレイ」訓練の中止を国に求めるよう、札幌市に対し申し入れを実施しました。「オスプレイ」の市内上空飛行も考えられる上、道内初となる冬期間飛行など極めて危険性の高い訓練に対する不安の声が高まっていると指摘し、安全管理の徹底などを国に働きかけるよう求めました。要請を受けた町田副市長は「北海道防衛局より市内演習場は使用しない旨の確認をしたが、市民の安心・安全がしっかりと守られるよう国に働きかけた」と述べました。

訓練実施に抗議
全道総決起集会を開催 1/18

連合北海道など7団体は、多くの危険性を抱える「オスプレイ」参加に反対し、平和・軍縮に逆行する訓練規模の拡大は認められないとして、「日米共同訓練の規模縮小!オスプレイ参加に反対する全道総決起集会」を札幌市内で開催し、東京新聞・論説兼編集委員の半田滋さんによる講演などのうち、参加者650名により市内をデモ行進し「北海道でオスプレイを飛ばすな」など抗議の意思をあらわにし



「北海道にオスプレイはいらない!!」



反対の意を一つに
1/18全道総決起集会

また、各組織で取り組を進めた署名は1月21日北海道に対し提出を行いました。連合北海道藤盛事務局長は「北海道からも反対の意思を示していただきたい」と5万筆を超える署名を手渡し訴えました。



札幌市中央区北4条西12丁目ほくろビル2階
編集発行人 野宮 佳則 ☎210-0505
2020年 2月5日 414号
連合北海道札幌地区連合会